

## 学会発表 - 2011 年

---

1. 國井泰人. Poster session DARPP-32 Transcripts are Upregulated in the Prefrontal Cortex of Major Psychiatric Disorders and associated with Genetic Variants. ACNP 50th Annual Meeting; 2011 12 06; Hawaii.
2. YU, L\*; YABE, H\*; SHIGA, T\*; NOZAKI, M\*; OHSHIMA, H\*; ITAGAKI, S\*; WADA, A\*; NIWA, S\*. Only a stimulus onset might initiate the temporal window of integration. 2011 IEEE/ICME International Conference on Complex Medical Engineering; 2011 05; Harbin, China. CME 2011 IEEE:246-247.
3. MOTOYA, R; MATSUOKA, H; KOBAYASHI, R; MORIWAKA, F; SAKANO, Y; NIWA, S. Applicable patients of cognitive behavior therapy based on chronicity and aggravation model of pain for tension-type headache. the 21st World Congress on Psychosomatic Medicine; 2011 08 25; Korea, Seoul.
4. MURATSUBAKI, T; TOMIIE, T; NAKASHIMA, A; OBATA, M; MOTOYA, R; SAKANO, Y; KANAZAWA, M; FUKUDO, S. The effect of sensitivity of reward punishment on job stress, obesity-related eating behavior, and physical activity in Japanese Workers. the 21st World Congress on Psychosomatic Medicine; 2011 08 25; Korea, Seoul.
5. ODAWARA, M; HASHIZUME, M; MOTOYA, R; TSUBOI, K. The influence of the pain catastrophizing and quality of life with migraine — For the university students —. the 21st World Congress on Psychosomatic Medicine; 2011 08 25; Korea, Seoul.
6. 永橋暢子(旧姓佐藤), 山本佳子, 松尾智彦, 國井泰人, 板垣俊太郎, 境洋二郎, 増子博文, 矢部博興, 丹羽真一. 性同一性障害における治療中断理由の検討. GID 学会 第 13 回研究大会; 2011 06 04-05; 大崎.
7. 栗田征武. うつ病の治療で血漿 BDNF は寛解群では増加するが非反応群では減少する—うつ病の治療における BDNF 測定の有効性(第2報). 第 8 回日本うつ病学会総会; 2011 07 01; 大阪.
8. 鈴木理絵, 高橋高人, 矢部博興, 丹羽真一. 吃音を伴う社交不安障害の女性に対する認知行動療法の効果研究. 日本カウンセリング学会 第 44 回大会; 2011 09 18; 上越.
9. 井端累衣, 本谷 亮, 坂野雄二. 月経前症候群, および月経前不快気分障害傾向者の抑うつ気分に影響を及ぼす認知的要因の検討. 日本行動療法学会第 37 回大会; 2011 11 26-28; 東京.

## 学会発表 - 2011 年

---

10. 高橋高人, 岡本直人, 眞保可菜子, 齊藤世津子, 上田由桂, 塩谷夕貴, 羽田雄祐, 佐藤弥生, 東 舞子, 布野雄紀, 増子博文, 丹羽真一. 保護者の行動変容に注目したペアレント・トレーニングの効果. 日本行動療法学会第 37 回大会; 2011 11 26-28; 東京.
11. 本谷 亮, 松岡紘史, 織田恵子, 伊藤英治, 市川優寛, 佐藤 拓, 渡邊 督, 佐久間潤, 齋藤 清, 坂野雄二, 丹羽真一. 生活支障度が重度である緊張型頭痛患者に対する認知行動療法. 日本行動療法学会第 37 回大会; 2011 11 26-28; 東京.
12. 菅野智美, 本田教一, 川村雅之. 発達上の問題を有する症例の診断名の変化. 第 52 回日本児童青年精神医学会総会; 2011 11 10-12; 徳島.
13. 本田教一, 菅野智美, 川村雅之. 就労に至った高機能広汎性発達障害の 2 例—何がポイントだったのか?—. 第 52 回日本児童青年精神医学会総会; 2011 11 10-12; 徳島.
14. 井上祐紀. ランチョンセミナー AD/HD の長期的治療戦略と子どものストレンクス～協力的な治療関係の構築を目指して～. 第 106 回日本小児精神神経学会; 2011 11 26-27; 浜松.
15. 羽田雄祐, 高橋高人, 増子博文, 丹羽真一. 発達障害児に対する自己効力感向上に注目した集団社会的スキル訓練. 第 106 回日本小児精神神経学会; 2011 11 26-27; 浜松.
16. 小田原幸, 端詰勝敬, 本谷 亮, 天野雄一, 佐谷健一郎, 岩崎 愛, 坂野雄二, 坪井康次. 片頭痛における痛みに対する破局的思考および QOL の検討—大学生を対象として—. 第 52 回日本心身医学会; 2011 06 10; 横浜.
17. 丹羽真一. 震災支援パネルディスカッション「被災地—福島から」. 第 52 回日本心身医学会; 2011 06 10; 横浜.
18. 村椿智彦, 富家直明, 本谷 亮, 金澤 素, 坂野雄二, 福土 審. 報酬と罰の感受性が職業性ストレスに与える影響. 第 52 回日本心身医学会; 2011 06 10; 横浜.
19. 本谷 亮, 松岡紘史, 坂野雄二, 丹羽真一. 緊張型頭痛患者の生活支障度改善を目的とした認知行動療法プログラムの効果. 第 52 回日本心身医学会; 2011 06 10; 横浜.
20. 栗田征武. 血漿 MHPG がうつ症状と躁症状ともに有意な相関を示した双極性 I 型感情障害の 2 例. 第 19 回日本精神科救急学会; 2011 10 21-22; 宮崎.
21. 佐久間啓. 東日本大震災の被災病院として—避難所の心のケア活動を中心として—. 第 19 回日本精神科救急学会; 2011 10 21-22; 宮崎.

## 学会発表 - 2011 年

22. 熊倉徹雄. 東日本大震災により学ぶこと～福島県の被災状況について～. 第 39 回日本精神科病院協会精神医学会; 2011 07 14; 札幌.
23. 丹羽真一, 畑 哲信. 被災地からの経緯と課題についての報告(福島県). 日本精神神経学会 東日本大震災に対するこころのケア支援と復興支援対策ワークショップ; 2011 05 21; 東京.
24. 高橋 佳. 薬物療法や認知療法が奏効せず抑うつが慢性化した患者に対し, 精神分析的な精神療法により抑うつが軽減が認められた症例. 日本精神分析的精神医学会第 9 回大会; 2011 08 27; 名古屋.
25. 菅野智行, 笠原 諭, 藤森春生. 震災に関連した入院症例における時間経過に伴う病態変化について. 第 24 回日本総合病院精神医学会総会; 2011 11 25-26; 福岡.
26. 板垣俊太郎, 于 楽, 志賀哲也, 野崎途也, 矢部博興, 丹羽真一. 統合失調症群と汎用性発達障害群の事象関連電位(ERPs)の比較検討. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
27. 大島洋和, 樋代真一, 河野創一, 板垣俊太郎, 矢部博興, 丹羽真一. 感応性妄想性障害と疑われた統合失調症の一例. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
28. 後藤大介, 三浦祥恵, 矢部博興, 丹羽真一. 臺式簡易客観的精神指標(UBOM)を用いた統合失調症の精神機能評価について. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
29. 曾田恵美, 官野啓子, 三浦 至, 貝淵俊之, 藤井英介, 楊 巧会, 渡辺研弥, 増子博文, 丹羽真一. 統合失調症患者で抗精神病薬を使用したときの典型的な血漿中モノアミン代謝産物の推移の一例と健常者の血漿中モノアミン代謝産物濃度のデータ. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
30. 高橋高人, 及川祐一, 本谷 亮, 丹羽真一. 統合失調症患者に対する認知行動療法が QOL の向上に及ぼす影響. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
31. 野崎途也, 國井泰人, 板垣俊太郎, 小林直人, 矢部博興, 丹羽真一. 妄想型統合失調症の治療難症例(mECT を用いた治療例). 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.

## 学会発表 - 2011 年

---

32. 羽田雄祐, 及川祐一, 高橋高人, 丹羽真一. 服薬自己管理教室が服薬に対する態度・知識・理解・考え方に及ぼす影響. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
33. 矢部博興, 志賀哲也, 大島洋和. ハンズオンセミナー「経頭蓋磁気刺激法の実際」. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
34. 渡辺研弥, 三浦 至, 藤井英介, 貝淵俊之, 曾田恵美, 楊 巧会, 官野啓子, 増子博文, 丹羽真一. 統合失調症患者における血漿中モノアミン代謝産物濃度およびその変化と臨床症状との関連. 第 6 回日本統合失調症学会; 2011 07 18-19; 札幌.
35. 矢部博興. パネルディスカッション 福島県沿岸部における大震災・原発事故の精神科医療の現状. 第 10 回日本トラウマティックストレス学会; 2011 10 10; 神戸.
36. 本谷 亮, 松岡紘史, 織田恵子, 伊藤英治, 市川優寛, 佐藤 拓, 渡邊 督, 佐久間潤, 齋藤 清, 坂野雄二, 丹羽真一. 緊張型頭痛に対する認知行動療法プログラムの効果. 第 11 回日本認知療法学会; 2011 09 30; 大阪.
37. 鈴木勝昭, 松崎秀夫, 岩田圭子, 亀野陽亮, 新村千江, 中村和彦, 森 則夫. 自閉症スペクトラム障害における血漿サイトカインプロフィール. 第 38 回日本脳科学会; 2011 10 08-09; 沖縄.
38. 楢木雄史, 赤井理明, 後藤大介, 田口文恵, 半谷弘美. 長期入院慢性統合失調症入院患者におけるレクリエーション療法の効果—臺式簡易客観的精神指標(UBOM4)を含む複数の尺度による評価を通して—. 第 60 回日本農村医学会学術大会; 2011 11 10; 岐阜.
39. 志賀哲也. Temporal integration of deviant sound in automatic deflection reflected by Mismatch. 第 41 回日本臨床神経生理学会; 2011 11 12; 静岡.
40. 松岡貴志. MMN を用いた記憶痕跡の発達の評価における2手法の相違に関する研究. 第 41 回日本臨床神経生理学会; 2011 11 12; 静岡.
41. 栗田征武. うつ病の治療で血漿 BDNF は寛解群では増加するが非反応群では減少する—うつ病の治療における BDNF 測定の有効性—. 第 21 回日本臨床精神神経薬理学会 第 41 回日本神経精神薬理学会合同年会; 2011 10 27-29; 東京.
42. 三浦 至, 竹内 賢, 官野啓子, 渡辺研弥, 大口春香, 曾田恵美, 増子博文, 丹羽真一. 統合失調症において aripiprazole から risperidone への switching が血漿モノアミン代謝産物に与える影響—9例の報告—. 第 21 回日本臨床精神神経薬理学会 第 41 回日本神経精神薬理学会合同年会; 2011 10 27-29; 東京.

## 学会発表 - 2011 年

---

43. 塩谷夕貴, 高橋高人, 曾田恵美, 沓沢有希子, 増子博文, 丹羽真一. 発達障害児に対する自己効力感向上に注目した集団社会的スキル訓練. 第 13 回東北児童青年精神医学会; 2011 07 24; 山形.
44. 星野仁彦. 成人になって合併症を呈して来院した注意欠陥・多動性障害とアスペルガー症候群への治療的アプローチへの試み(第6報)―DSM 診断基準の GAF(全般的社会機能評定尺度)に及ぼす諸要因の検討―. 第 13 回東北児童青年精神医学会; 2011 07 24; 山形.
45. 本多教一. いわき市における東日本大震災の現状と子どもの精神保健への影響. 第 13 回東北児童青年精神医学会; 2011 07 24; 山形.
46. 丹羽真一\* 緊急企画「被災者支援に SST をどう生かせるか」福島県の大震災被害者の状況と必要な精神科医療支援. 第 17 回 SST 経験交流会ワークショップ in あいち; 2011 08 05; 名古屋.
47. 松本貴智. 私の避難時および避難後における活動報告. 第 34 回福島県臨床心理学会; 2011 12 04; 福島.
48. 楢木雄史, 後藤大介, 熊倉正昇, 弓田ミュキ, 長峯由美子, 真田幸一. 東日本大震災における心のケア活動報告. 第 34 回福島県臨床心理学会; 2011 12 04; 福島.